

令和8年第2回定例会

一 般 質 問 通 告 書

厚 真 町 議 会



No. /

令和 8 年 6 月 8 日

厚真町議会議長 渡 部 孝 樹 様

通告議員氏名

澤口千星 

第 2 回定例会一般質問通告書

下記のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
物価高騰対策の 制度設計について	近年、エネルギーや食料品などの物価高騰が家計への負担を押し上げるなか、町は、国の経済対策に基づく交付金等を活用し、物価高騰経済対策として、令和 5 年度以降、低所得者支援、事業者支援、福祉施設支援等、対象に応じて様々な支援を実施してきた。 そのなかでも、生活者支援として実施された商品券補助事業について、今後の制度設計に活かすべく、これまでの効果等について、下記の通り伺う。 ① 地区別の利用実績（利用率と未利用額）、世代別の利用傾向、また生活必需品の利用割合を把握しているか。 ② 本事業における「物価高騰対策」としての効果を、町はどのような指標で計っているか。また、家計負担軽減の実感等について、アンケート等による把握・検証を行う考えはあるか。 ③ さらに今後の様々な緊急的な経済対策における給付方法の選択基準について、地区間、世代間の状況の違いを配慮した制度設計及び検証サイクルを整理していくべきと考えるが、町長の見解を伺う。	町長

(注) 質問の要旨は具体的に記載すること。

厚 真 町 議 会



令和8年6月12日

厚真町議会議長 渡部孝樹様

通告議員氏名

伊藤 富志夫 (伊藤)

第2回定例会一般質問通告書

下記のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
おでかけパスポート事業について	6月1日から、70歳以上の町民対象に高齢者バス助成事業と無料入浴券助成事業を統合し、新たに「おでかけパス事業」がスタートしたが、このことについて聞く。 ①従来の無料入浴券とバス助成券の配布を今までどおり希望する人が多いことから、旧事業と新事業の両者併用期間が求められるのではないかな。 ②新制度導入にあたっては事前説明会が求められる。個々の意見に対応しているようだが、今からでも制度の変わったところ、変わらないところなどの説明会が必要ではないかな。 ③5,000円という1単位になっているが、2,000円、3,000円など少額購入も可能にならないかな。 また、有効期限があり、残金がわからない問題や生活困窮者等の対応など、まだまだ対応が不備なところがあるのではないかな。	町長
町長施政方針について	①「地域公共交通計画」が8年度終了で、新たに向こう5年間の「第2次厚真町地域公共交通計画」が策定される。 協議会の議論を重ねながら、地域交通網の充実、課題解決、通院・買い物など町外への足の確保も求められる。今年度の動きと住民の声をどう集めて進めるのかを聞く。 ②住民自治推進で、広報紙に加え、各種デジタル媒体やSNSなど効果的活用の情報発信とあるが、各自治体の現状も踏まえ、効果的発信の具体的中身は。	町長

(注) 質問の要旨は具体的に記載すること。

厚 真 町 議 会



令和8年6月12日

厚真町議会議長 渡部孝樹様

通告議員氏名

寺坂康生



第2回定例会一般質問通告書

下記のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
今後の災害対応について	北海道胆振東部地震発災から8年目を迎え、目に見える復旧は概ね完了し、町長の施政方針の中でも復旧から復興へと軸足を移していくとある。今年度の各予算においても多岐にわたる災害対応、復興推進関連の施策について説明がなされてきたが、今後の復興への取り組みが本当に大切だと感じている。これを踏まえ今一度、今後起こりうる災害への対応について伺う。 1. 事前復興まちづくり計画について 2. 国、道、他機関との連携について	町長

(注) 質問の要旨は具体的に記載すること。

厚 真 町 議 会